

鉄道分野の国際規格の動向

〔概要〕

WTO（世界貿易機関）は、1995年にTBT協定を発効しました。これにより、製品規制や評価手続きを行う際、原則として国際規格を基礎として用いることが義務付けられ、国際規格の重要性が増すようになりました。世界の国々が共通して利用できる国際規格には、ITU（国際電気通信連合）、ISO（国際標準化機構）、IEC（国際電気標準会議）があります。ここでは鉄道技術に関するISO、IEC のそれぞれの関係と動向について紹介します。

〔ISOにおける鉄道分野の国際規格〕

現在の鉄道技術関連のISOの分野として、以下の項目が挙げられます。

- ・ ISO/TC17(鋼)：車輪や車軸、レール、車両用材料などを対象
ISO/TC17/SC15：レール及び附属物
- ・ ISO/TC43(騒音)：車両が発生する騒音の測定法
- ・ ISO/TC61(プラスチック)：合成マクラギ
- ・ ISO/TC108：振動・衝撃の測定と評価
- ・ ISO/TC204：運賃管理システム

鉄道総研では、現在、**ISO/TC17/SC15**の国内審議団体としての活動を行っています。今後、上記とともに、以下のような鉄道分野に關しても活動を進めてまいります。

- 衝突・安全強度
- 溶接
- 騒音測定法
- 振動の人体影響・乗り心地・測定法

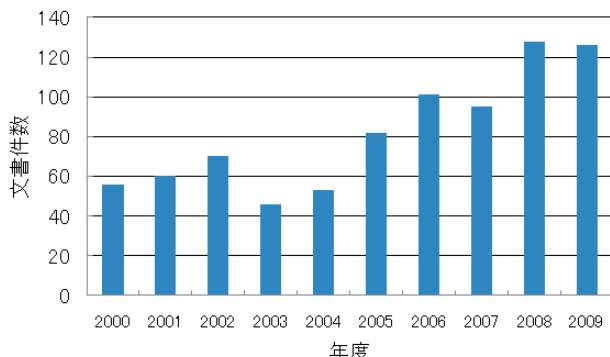
- 火災
- 車両振動
- 車両設計法

[IECにおける鉄道分野の国際規格]

鉄道技術に関するIECの国際規格は、TC9(鉄道用電気設備とシステム)で包括的に扱われています。鉄道総研はTC9の国内審議団体として、関係団体や企業と協力し、活動を実施しています。

[IEC/TC9の動向]

TC9では、2005年頃からIEC中央事務局から発行される文書が増え、国際規格の審議対象も広がっています。TC9で審議されている主な規格を以下に示します。



IEC/TC9発行文書量の推移

共通

- 用語 (IEC 60050)
- 鉄道EMF (IEC 62597)
- 絶縁協調 (IEC 62497)
- 環境条件 (IEC 62498)

信号

- AUGT (IEC 62267)
- UGTMS (IEC 62290)
- 無線利用列車制御システムにおける性能要求決定手順 (AHG3)

電力

- 変電所用コンバータ (IEC 62589, 62590)
- 変電所直流開閉装置 (IEC 61992)

車両電機

- 回転機 (IEC 60349)
- TCN (IEC 61375)
- マルチメディア (IEC 62580)
- 車両用コンデンサ (IEC 61881)
- 運転情報記録システム (IEC 62625)
- 車上一次リニア誘導モータ (IEC 62520)
- 鉄道車両用電子機器 (IEC 60571)
- 振動及び衝撃試験方法 (IEC 61373)
- 車両用変圧器とインダクタ (IEC 60310)
- 鉄道車両信頼性 (IEC 62278)
- 鉄道車両の完成試験 (IEC 61133)
- パンタグラフ (IEC 60494)

電車線

- 架線・パンタ相互作用 (IEC 62486)
- 電車線インシュレータ (IEC 62621)
- 架空電車線路 (IEC 60913)
- 電車線電圧 (IEC 60850)

問合せ先

(財) 鉄道総合技術研究所 鉄道国際規格センター

〒151-8578 東京都渋谷区代々木2-2-2 JR東日本本社ビル7階

電話 NTT03-5334-0420 JR058-2276、2277